



- (1) 気体のにおいては、^(①) 手)であおいでかぐ。
- (2) 石灰石にうすい塩酸を加えると^(②) 二酸化炭素)が発生する
- (3) 二酸化マンガンをオキシドール(うすい過酸化水素水)を加えると^(③) 酸素)が発生する。
- (4) 鉄や亜鉛にうすい塩酸や硫酸を加えると^(④) 水素)が発生する。
- (5) ★二酸化炭素は、無色・無臭の気体で、^(⑤★) 石灰水)を白くにごらせる性質がある。
- (6) ★酸素は、無色・無臭の気体で、物質を^(⑥) 燃やす)はたらきがあるが、酸素そのものは燃えない。
- (7) ★水素は、無色・無臭の気体で、空気中で火をつけると燃えて^(⑦) 水)ができる。
- (8) 物質の中で、最も密度の小さい気体は^(⑧) 水素)である。
- (9) 空気中に体積の割合で最も多くふくまれている気体は、^(⑨) 窒素)である。

〈選択肢〉

石灰水

酸素

二酸化炭素

水素

燃やす

水

手

燃やす

- (1) 塩化アンモニウムと水酸化カルシウムを混ぜ合わせて加熱すると^(①) アンモニア)が発生する。
- (2) ★アンモニアは、特有の刺激臭があり、水に非常にとけやすい。
アンモニアが水にとけると、^(②) アルカリ)性を示す。
- (3) ^(③) 水上置換法)は水にとけにくい気体を集める方法である。
- (4) ^(④) 上方置換法)は水にとけやすく、密度が空気よりも小さい気体を集める方法である。
- (5) ^(⑤★) 下方置換法)は水にとけやすく、密度が空気よりも大きい気体を集める方法である。
- (6) 酸素、^(⑥) 水素)、二酸化炭素は、★水上置換法 で集めることができる。
— 水に少しだけとける。
- (7) ^(⑦) アンモニア)は、★上方置換法 で集めることができる。

〈選択肢〉

水上置換法

上方置換法

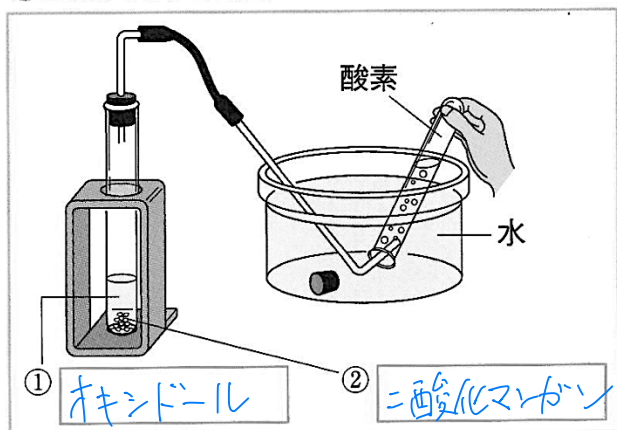
下方置換法

アンモニア

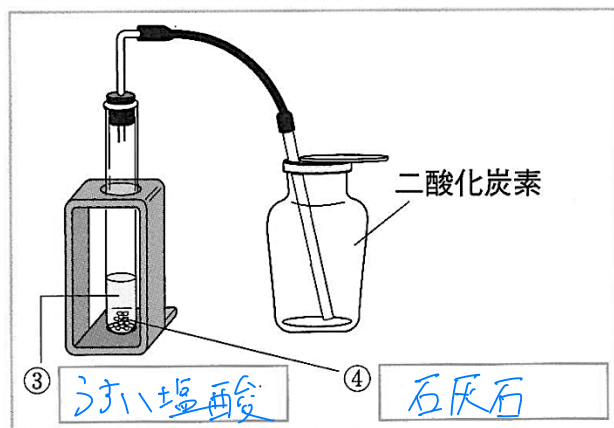
水素

アルカリ

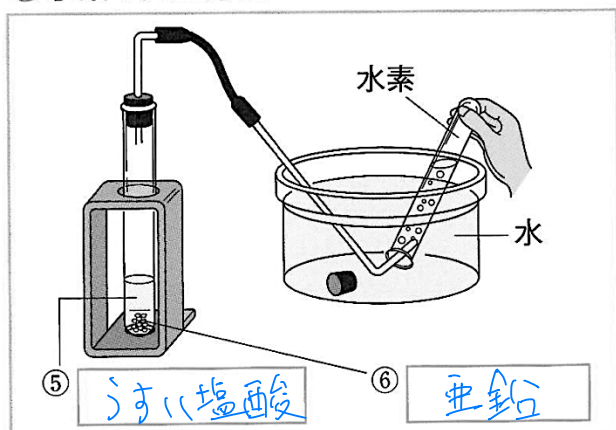
●酸素の発生方法



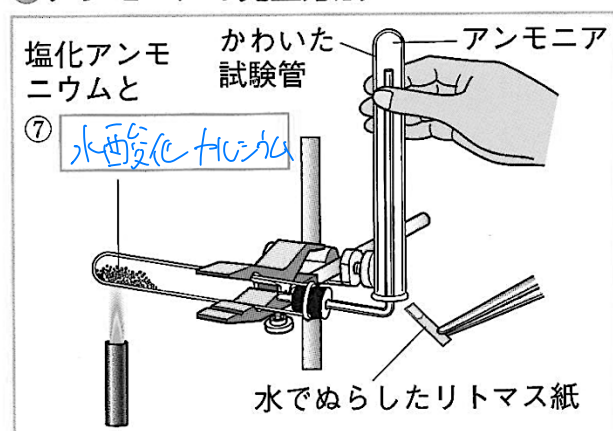
●二酸化炭素の発生方法



●水素の発生方法

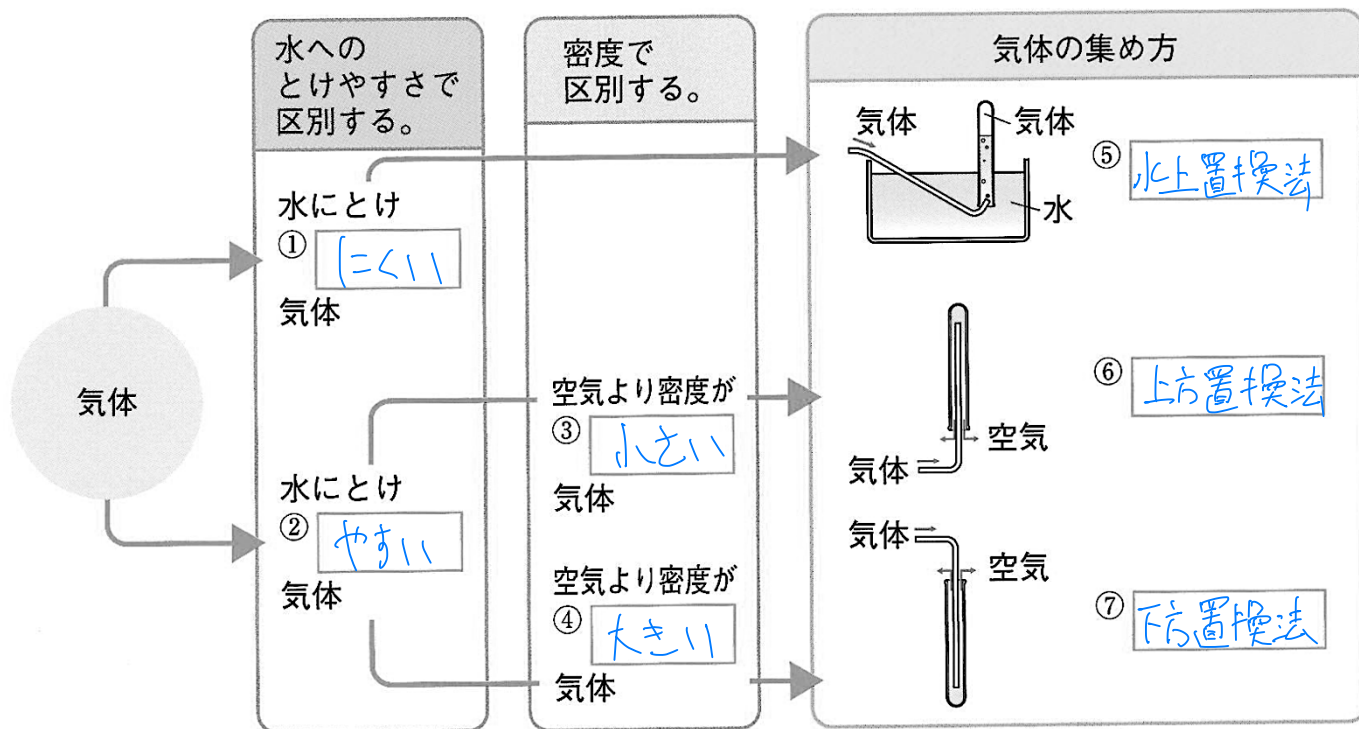


●アンモニアの発生方法



〈選択肢〉

うすい塩酸 オキシドール 亜鉛 石灰石 二酸化マンガン 水酸化カルシウム



〈選択肢〉

小さい 大きい やすい にくい 上方置換法 下方置換法 水上置換法